老健 ROKEN

Vol.37 No.8
2026年11月号

CONTENTS

14 ‖ 特集
老健施設の
これからの災害対策のあり方とは
「施設で備える」から「地域を支える」へ

15 ■ インタビュー
これからの老健施設のBCPは
実効性と地域との共有がかぎに
金井純子さん
徳島大学理工学部社会基盤デザインコース 准教授

20 ■ レポート
施設を守る備えから、地域を支える備えへ
平時のつながりがつくる防災イノベーション
介護老人保健施設かがやき苑（広島県）

10 ‖ Topics
介護現場を守る集会を17団体で開催
令和9年度介護報酬改定へ向け財源の確保を求める決議を採択

GALLERY 海・癒・楽

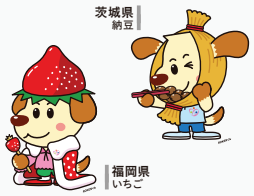
ハナビラクマノミ
2025年5月
ボホール島（フィリピン）

シライトイソギンチャクと共生していることが多いハナビラクマノミです。イソギンチャクは老廃物の排泄や水質の悪化が原因で、丸まってきれいな裏側を見せることがあります。

三根浩一郎　全老健 副会長

ご当地ROKENくん

47都道府県のROKENくんをご紹介します



全老健マークの意味とROKENくんの由来はこちら

03 ‖ Close Up老健
介護老人保健施設いとうの杜（静岡県）
高齢化が加速する地域で 多機能型老健として住民ニーズに応える

13 ‖ 羅針盤
前向きACP：利用者の思いを地域でつなぐ
高橋 肇　全老健 副会長

24 ‖ 連載　老健仕事人
リスクマネジャー
最大の経営リスクは「人」
現場の声を、施設を守る力に変える
家氏裕久　介護老人保健施設ゆめさき（兵庫県）

介護福祉士
「ありがとう」の言葉と笑顔に支えられて
小野貴子　老人保健施設西山ウエルケア（静岡県）

28 ‖ この人に聞きたい 老健へ一言 Vol.76
社会保障を議論するために
制度について知る機会をもっと増やすべき
横山北斗さん　特定非営利活動法人Social Change Agency 代表理事

32 ‖ 忙しいときこそ五感を使うセルフケア Vol. 3（最終回）
「聴覚」「味覚」
髙本眞左子　一般社団法人セルフケア・ネットワーク 代表理事

34 ‖ 第35回全国介護老人保健施設大会 岐阜 演題発表 優秀奨励賞
地域貢献活動の極みを目指せ！ メメントモリの森へ
篠原賢太　事務職　　木村雅明（作業療法士）、弘田真介（支援相談員）、岸本菊恵（介護支援専門員）
介護老人保健施設桑の実（大阪府）

39 ‖ Book Review

40 ‖ 協会の活動
芝公園だより

43 ‖ 2026年11月～2027年1月開催実地研修のご案内

表紙●老人保健施設あきつの（和歌山県）鍋倉正好さん投稿。施設近くのケーキ屋さんへお誕生日祝いに行きました。昔の小学校の校舎を利用した複合施設で、懐かしい風情。思い出話に花が咲きます。教室の窓には同級生やお気に入りの遊び場が次々と映りこんでくるようでした。